

# 取扱説明書及び部品表

# Takakita

## トワインアタッチ

VC1621W-T

適応機種 VC1621W  
VCW1621W  
VCW1621W-H



本製品を安全に、また正しくお使いいただくために  
必ず本取扱説明書をお読みください。  
お読みになった後も大切に保管してください。  
本組付要領書はお手持ちのスマートフォンや  
タブレットからアクセスすることができます。



株式会社 **タカキタ**

# はじめに

このたびは本製品をお買い上げいただき、ありがとうございました。

この取扱説明書は、**トワインアタッチ**の取扱方法について記載してあります。ご使用前には必ず、この取扱説明書をお読みの上、正しくお取扱ください。

また、ご使用前には作業機本体の取扱説明書を熟知するまでお読みの上、正しくお取扱いいただき最良の状態でご使用ください。

- お読みになったあとも、必ず製品に近接して保存してください。
- 製品を貸与または譲渡される場合は、本体の『取扱説明書及び部品表』とこの『取扱説明書及び部品表』を製品に添付してお渡しください。
- この取扱説明書及び部品表を紛失または損傷された場合は、速やかにお買い上げの販売店または当社にご注文ください。
- 本書は、**注意**として知っておくとお得な製品の性能や、製品自体の損傷防止に関する留意事項を書いてあります。
- なお、本製品については不断の研究成果を新しい技術として直ちに製品に取り入れておりますので、お手元の製品と本書の内容が一致しない場合もありますので、あらかじめご了承ください。
- ご不明なことやお気付のことがございましたら、お買い上げの販売店または当社にご相談ください。

## ⚠ 警告サイン

⚠ 印付きの下記マークは安全上、特に重要な項目ですので、よく読んで必ずお守りください。

**⚠ 危険** その警告に従わなかった場合、死亡または重傷を負うことになるものを示します。

**⚠ 警告** その警告に従わなかった場合、死亡または重傷を負う危険性があるものを示します。

**⚠ 注意** その警告に従わなかった場合、ケガを負うおそれのあるものを示します。

# 目 次

---

作業方法 . . . . .	1
----------------	---

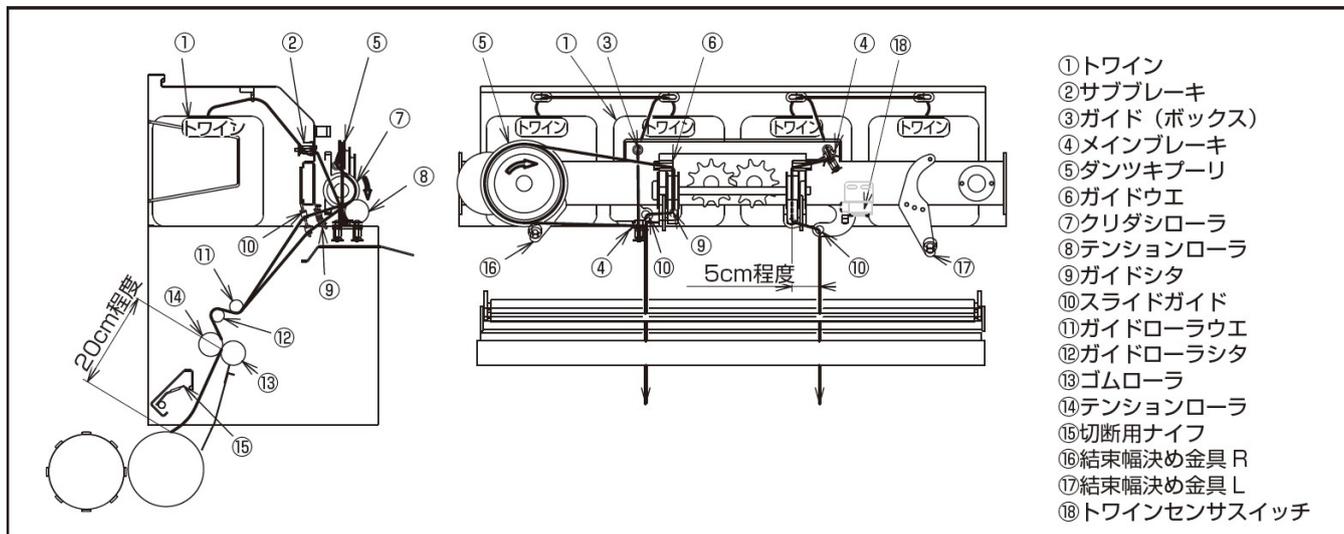
# 作業方法

## トワイン装置の取扱い

◆トワインは下図のように通してください。

トワインの先端は、ゴムローラより20cm程度垂れ下げてください。

トワインメインブレーキのアジャストナットの調整で、トワインの巻付強さが変えられます。



※ナイフがすぐ近くにあるので十分注意してください。

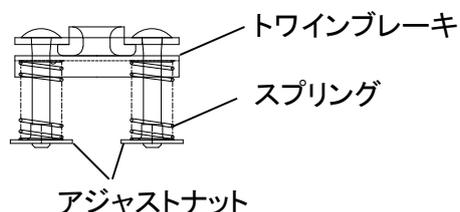
(1)トワインボックスにセット

上図のようにトワインをボックスにセットし、2個のトワインを結んでください。

(2)2ヶ所のブレーキに通す

上図に示すように、サブブレーキを通し、ガイドを通してメインブレーキに通してください。

※トワインメインブレーキのアジャストナットを調整することにより、トワインの巻付け強さが変えられます。



(3)ダンツキプーリへ巻付ける

続いてメインブレーキより出たトワインを、ダンツキプーリに1回巻付けてください。

片方のトワインのみ時計方向に巻付けてください。

(4)クリダシローラに通す

ダンツキプーリに巻付け後、ガイドウエに通しクリダシローラの間から出しガイドシタの穴を通す。次にスライドガイドに通してから、ゴムローラ上の丸棒2本を通してゴムローラとクリダシローラ間を通し20cm程度トワインが出るようにセットしてください。

◆トワイン案内金具はスタート位置にする

ダンツキプーリを時計回りに回転させるとスライドガイドが内側に進む状態で、スライドガイドがクリダシローラより5cm程度の位置になるようセットしてください。

(⑩スライドガイドが⑱トワインセンサスイッチよりも内側になるように)

### 注意

・案内金具をスタート位置にセットしなかったときは、下記の現象が発生します。

※トワインの巻が少なくロールがほぐれる。

※通常より多く巻いてしまう。

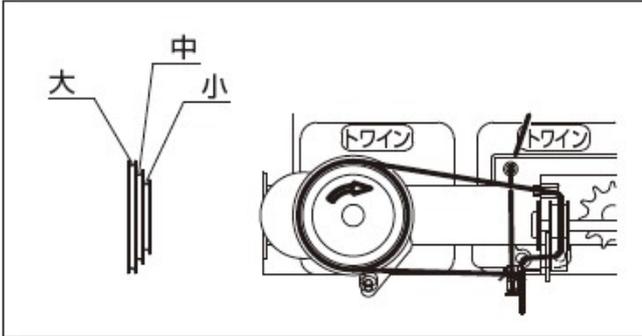
◆結束幅の調整

結束幅決め金具を外し、ローラを内側の穴にセットすると、結束幅が狭くなり、外側にセットすると広がります。

# 作業方法

## トワイン巻付けピッチの調整

成形したベールの外周に巻付けるピッチの調整は、段付きロールの径(大・中・小)によって行います。



段付ロール 巻付位置	使用量 (m)	巻付けピッチ (mm)
		ベール径φ155cm 時
大 (狭い)	108	104
中 (中間)	89	126
小 (広い)	72	160